

広報 勝山駐在所

令和8年7月号

編集・発行

栃木県さくら警察署

勝山駐在所

電話 028 (682) 3273



夏期における水難事故防止について



☆水難事故を防止するポイント☆

《小学生以下の子どもに対する注意事項》

- 親御さんは、常にお子さんから目を離さないようにしましょう。
- 親子で、近所の危険な場所を把握しておきましょう。
- 危険な場所は、お子さんになぜ危ないかを分かりやすく教えてあげましょう。
- 他人のお子さんでも、危険な場所で遊んでいたら声を掛けてやめさせましょう。



《中学生、高校生の注意事項》

- 中学生や高校生の水難事故は、若者の旺盛な冒険心から発生しています。
- 穏やかな川でも、場所によっては、急に深くなったりしますので、気をつけましょう。
- 滝壺や淵のトロ場は、渦を巻くなど複雑な水流があるので注意しましょう。

《川に入る場合の注意事項》

- 増水の時、流れの強い場所、深みには近づかないようにしましょう。
- 魚釣りの際、ウェットスーツとライフジャケットを着用しましょう。
- 飲酒したときは川に入らないようにしましょう。



タイヤ泥棒や 車上ねらいにご注意を！！

今年に入り、さくら市きめの里地内で、タイヤ泥棒や車上ねらいが増えています。

以下の点に注意して防犯に努めましょう。

・履き替えの済んだタイヤは、鍵のかかる場所に保管またはチェーン等で固定し、通いから見えにくい場所に保管する。

・車内に貴重品を置かない。

・少しの時間でも車を離れる際には鍵を閉める。



不審者を見かけたら110番！！

近年、さくら市氏家や上阿久津地内で、空き家を狙った窃盗が発生しました。

栃木県内では、匿名流動型（トクリュウ）グループによる犯罪も発生しています。

もし、空き家をジロジロ見る不審者や空き家の近くに見知らぬ不審な車を見かけた場合は **110番通報** するようご協力をお願いします。

